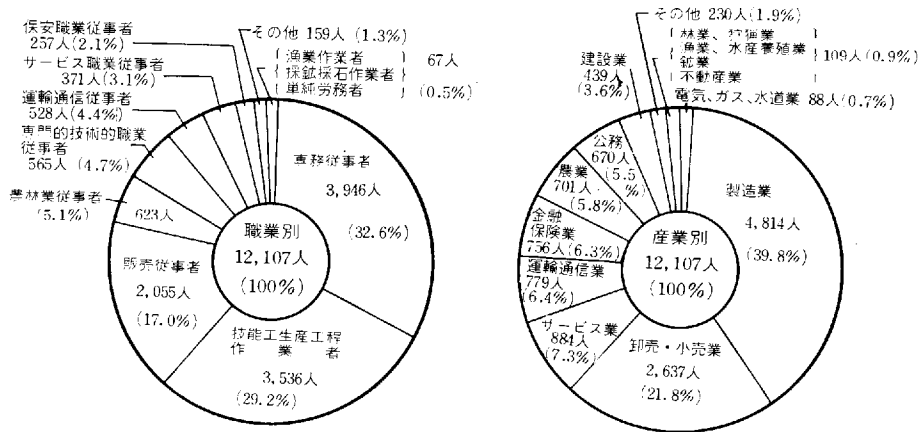


第9図 高等学校産業別、職業別就職状況

(39.5.1)



ている。さらに産業の近代化は、多くの職種を要請している。これらの条件に加え、個人の能力特性に応じた教育の機会を確保する必要があり、高等学校の学科の多様化を図るため、学科の再編成が必要である。

ウ 県勢振興計画の産業別高等学校卒業生の需給計画と、県外就職者を考慮した課程別、学科別募集定数の再編が必要である。特にこの際、職業に関する学科が他の学科と併設されている学校については、効率化を図るため、逐次単独制高校に再編する必要がある。

〔施策の目標〕

学科配置の再編は、学校配置計画と総合的に計画される必要があるので「後期中等教育審議会」を設け検討を図るが、当面の施策の目標は次のとおりである。

ア 社会の要請と高等学校卒業後の進路を勘案し、普通科の募集定数を計画的に減少し、相対的に職業に関する学科の募集定数を増加し、目標年次の普通科と職業に関する学科の構成比を42：58となるようにする。

高等学校（公私立全日制、定時制）学科別第1学年募集定数計画

	昭和39年度		昭和45年度		昭和50年度		
	実数	構成比 (%)	実数	構成比 (%)	実数	構成比 (%)	
普通科	18,743	53.6	15,630	46.6	11,958	41.5	
職業に関する科	農業	2,748	7.9	3,145	9.4	2,966	10.3
	水産	248	0.7	250	0.7	202	0.7
	工業	5,782	16.5	5,969	16.0	5,067	17.6
	商業	4,680	13.4	5,670	16.9	5,327	18.5
	家庭	2,772	7.9	3,183	9.5	2,995	10.4
	その他	-	-	900	0.9	280	1.0
計	16,230	46.4	17,917	53.4	16,837	58.5	
計	34,973	100.0	33,547	100.0	28,795	100.0	